

# 関西大学 経済・政治研究所 平成26年度 第5回 公開セミナー

[大阪の社会労働運動と政治経済研究班]

日時 平成26年11月17日(月)  
10:30～12:00

場所 関西大学千里山キャンパス  
児島惟謙館2階第2会議室

報告者 篠田 徹 氏

早稲田大学社会科学総合学術院 教授

1959年東京生まれ。早稲田大学政治学研究科博士後期課程中退。北九州大学専任講師、ハーバード大学ライシャワー日本研究所客員研究員などを経て、現在、早稲田大学社会科学総合学術院教授。研究分野は比較労働政治。

テーマ 「大阪社会労働運動史における  
トランスパシフィック・サンディカリズムの伝統」

20世紀初頭、ユーロッパやアメリカなど世界各地で高揚したサンディカリズム運動は、国境を越えて労働者たちが結びあい、「搾取も貧困もないユートピア」を目指しました。今回は、国民国家の枠組み内での分析を超えて、大阪とアメリカの労働者の繋がりを明らかにし、大阪の労働者たちの自由かつ大きな夢と希望を過去から未来に向けて照射します。明治、大正、昭和と激動の時代を生きたサンディカリストたちの歩みを跡付け、大阪の社会運動の伝統を振り返り、現在への教訓を引き出します。

司会 谷合佳代子 大阪の社会労働運動と政治経済研究班  
委嘱研究員、大阪産業労働資料館館長



関西大学



関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35

TEL 06-6368-1179 / FAX 06-6339-7721

<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>